

建設水道委員会会議録

1. 開催年月日

令和4年6月21日 開会 9時58分 閉会 11時25分

2. 開催場所

委員会室

3. 出席委員名

山下憲雄 細羽敏彦 沖久教人 惣台己吉
西田久志 宮地俊則

4. 欠席委員名

なし

5. その他の会議出席者

(1) 議長 大滝文則

(2) 副議長 荒木謙二

(3) 説明員

副市長	猪原慎太郎	建設経済部長	岡本健治
水道部長	一安直人	建設経済部参与	田中大三
水道部次長	津組勇一郎	観光交流課長	藤岡健二
建設課長	曾根剛	農林課長	中山浩一
都市施設課長	田口政之	芳井支所長	梶井克也
美星支所長	藤井義信	下水道課長	馬越敏晴
建設課参事	池田泰之	上水道課参事	竹本弘志
上水道課長補佐	柳本兼志	建設課主幹	森川正康

(4) 事務局職員

事務局長	和田広志	事務局次長	藤井隆史
主任	塩出英也		

6. 傍聴者

(1) 議員 三宅孝之、原田敬久、多賀信祥、柳原英子、三宅文雄、坊野公治、
佐藤豊

(2) 一般 0名

(3) 報道 2名

7. 発言の概要

委員長（山下憲雄君） 皆さんおはようございます。

少し早いようではございますけれども、ただいまから建設水道委員会を開会いたします。

初めに、副市長のご挨拶をお願いいたします。

副市長（猪原慎太郎君） 皆さん、おはようございます。

開会に当たりまして、一言ご挨拶を申し上げます。

早いもので、6月ももう下旬を迎えております。今年は、例年より梅雨入りが遅かったということもありまして、今のところまとまった雨が降っていないといった状況であります。今日は1日雨模様といった予報が出ておるところでございます。農作物にとりましては、恵みの雨が欲しいところでございますけれども、ここ何年も全国各地におきまして豪雨によります災害が発生をしているところでもあります。災害に直結するような激しい雨が降らないことを願っているところでございます。

第2弾の元気応援いばらプレミアム付商品券の話題でございますけれども、今月の15日から購入予約券の申込みが始まっております。昨日までの申込みの状況を皆さんにお知らせをできたかと思っておりますが、まず件数でいいますと、8,200件の申込みがございまして、ネットによる申込みがそのうちの約78%を占めております。はがきの申込みは、約22%といった状況であります。申込みの冊数ですが、1人上限3冊までといった制限がございまして、申込み冊数で申し上げますと、申込合計が2万3,800冊ということで、全体の3万4,000冊に対しまして率にして70%といった状況でございます。

その内訳ですけれども、3,000円のプレミアムがついておりますA券のほうは1万5,500冊ということで、1万7,000冊に対しまして約91%の申込みといった状況であります。B券、これはプレミアムが2,000円でございますけれども、B券につきましては8,300冊ということで、1万7,000冊に対しまして約49%の申込み状況といったことでございます。

今後でございますけれども、6月30日までが申込期限となっております、翌日の7月1日に申込冊数が販売冊数を超えていけば抽せんを行うという状況でございます。

井原市の消費喚起にしっかり貢献をしていきたいと思っているところでございます。

続きまして、観光関連業者への支援策ということで、県民割というものが今全国各地で行われております。岡山県でいいますと、おかやま旅応援割といったものがございまして、国のほうはG o T o トラベルというものを実施しておりましたが、2020年12月で休止という状況が今現在も続いているところでもありますけれども、先般の報道によりますと、県民割を7月の前半には全国に広げるといった方針であります。全国に広げることによって、今休止をしておりますG o T o トラベルの再開と位置づけるといった考え方のございます。

都道府県によって若干の違いがあるようではございますけれども、一般的には泊付の旅行や日帰りの旅行については2分の1で上限が5,000円の割引、それから2,000円分のクーポンがついてくるといったものが一般的であります。

皆様方におかれましては、何かとご多用の折とは思いますが、こういった制度を有効に使っていただき、しっかりと心身のリフレッシュに努めていただきたいと思います。

本日は、建設水道委員会を開催いただきまして、皆様方には何かとご多用の中、お繰り合わせご出席をいただきまして、誠にありがとうございます。

本日の委員会でございますが、所管事務調査事項が2件ということでございます。

なお、タブレット端末に本定例会報告事項を登録しております。皆様方には、後ほどお目通しいただければと思っております。本日はどうぞよろしくお願いいたします。

〈議長挨拶〉

委員長（山下憲雄君） 本委員会に付託された案件はございません。

〈所管事務調査〉

委員長（山下憲雄君） 本日の所管事務調査事項は、令和4年度公共事業等事業計画についてと水道料金の改定についてであります。

このほか、不測の事態により緊急に所管事務調査事項として追加すべきと思われる提案がございましたら、ご発言をお願いいたします。

〈なし〉

〈令和4年度公共事業等事業計画について〉

委員（西田久志君） 仁井山公共残土処理場なんですが、用地買収ということ、今答弁されたんですけど、2月議会だったと思うんですが、もう数件になったと聞いていたんですが、どのような状況になっているかを教えていただきたいと思います。

建設課長（曾根 剛君） 用地取得のほうが数件残っておりまして、今回、事業の区域ではありますが、埋立区域になる部分から外れている部分とか、あとは比較的遅い時期に埋ま

ってくるような部分も残っております。その中で、今は早い時期に埋まってくる箇所の用地について進めておりまして、その1か所の用地が買収できましたら、工事発注をしていく考えで進めています。

委員（西田久志君） 登記ができないということが問題になっているのでしょうか。

建設課長（曾根 剛君） そうですね。相続の関係を整理しておりまして、その辺りのめどがつかましたら、登記をしていくという段取りで進めております。

委員（西田久志君） 埋立てが進んで、最終段階ぐらいに用地にかかる、要するにどういう理解をすればいいんですか、先ほど説明された登記以外のところの買収というのは。

建設課長（曾根 剛君） 比較的端のほうの部分になってきますので、最終的には区域の変更も視野に入れて進めてまいりたいと考えております。

委員（西田久志君） 簡単に、どういうことなんでしょうか。埋まってきたらそこにかかるということなんでしょうか、それとも……。

建設課長（曾根 剛君） 埋まってきたら、最終的にはかかってくるんですけど、十数年後になってくる場所でありまして、そこについても引き続き用地の交渉は進めていって、最終的には用地を頂くという考えで進めております。

委員（西田久志君） 今回はそれもしてしまうということですね。続けて用地の買収をするということですね。

建設課長（曾根 剛君） 買収の交渉のほうは引き続き進めてまいります。

委員（西田久志君） 工事のほうは、その一件の買収が済んだら始まっていくということですね。

建設課長（曾根 剛君） そのとおりでございます。

委員（惣台己吉君） 資料10ページの番号10、遠方監視装置の更新工事ということですが、工事概要を分かりやすく詳しくご説明いただけますでしょうか。

水道部次長（津組勇一郎君） 先ほど説明した点と重なる部分があるかもしれませんが、遠方監視装置につきましては、水道部の庁舎内に親局を設置し、各水道施設に子機を置きまして、水量であったり水質であったり、そういったものを24時間365日監視しています。警報が上がれば、職員のほうにも携帯電話やスマートフォン等へ連絡が来て、すぐに対応するというような、そういった監視装置でございます。

この監視装置の親局と子機を結ぶ回線は、現在NTT西日本のアナログ回線を利用しておりますが、この回線のサービスが令和6年1月で終了いたしますので、その廃止に間に合うように現在その通信部分の更新を進めておるところでございます。

委員（惣台己吉君） 的外れな質問をするかも分からないんですけど、西江原町の大正橋

のところにはカメラがありますよね。井原放送でやっていますでしょう。これとの連結はない、また全く別のものなんですか。

水道部次長（津組勇一郎君） 惣台委員さんがおっしゃったのは、防災を目的とした監視装置だと考えておまして、水道事業のものではございません。

委員（沖久教人君） 資料9ページの木野山キャンプ場トイレ改修工事についてお聞かせください。

このオートキャンプ場の利用状況等、分かれば教えていただけたらと思います。

観光交流課長（藤岡健二君） 木野山キャンプ場の利用者数の状況でございます。

参考までに、コロナ禍前の2019年の1年間で、これは大人の利用とか子供の利用、デイの利用、全部含めて510人程度でございます。2020年の1年間で、同じ内容で711人です。2021年、昨年度ですが、これは確認ができています2月末までの状況ですが、同じ利用形態で約600人という状況で推移しているところであります。

委員（沖久教人君） そのような利用状況の中で、簡易水洗化ということでそこに予算が上がっていると思うんですが、どうしても改修が必要であると思われるここに上げられていると思うんですが、今後木野山キャンプ場をどういうふうに持っていくのかによっても、そこにかかるお金、予算というのは変わってくると思うんですが、オートキャンプ場が6サイトで、利用料金が車1,000円、大人500円、子供250円というお金を取ってのキャンプ場で、実際見たことはないんですが、現在のトイレでは不備があると、問題があるというような要望が出て、こういう経緯に至ったんでしょうか、お聞かせください。

観光交流課長（藤岡健二君） 地元からの要望も受けておまして、一つは観光目的とすると、トイレの印象が悪いと地域全体の印象を悪くするというのもございますし、実際に臭いとか、あるいは汚いとか、そういったことも出ておりましたので、おもてなしのところが大事だと思っておりますので、その改善が第一と思っております。また、もともとアウトドアブームで、コロナ禍でありますけれども利用者も順調でありますし、また桜の名所としても観光名所でもありますので、そういったことから、星空保護区認定を受けてまた利用客も伸びると思っておりますので、その辺でおもてなしの充実を図るということで整備を進めていきたいと考えています。

委員（沖久教人君） トイレの屋根の塗装等330万円の内訳が分かれば教えてください。

観光交流課長（藤岡健二君） ざっくりとした金額になりますけれども、諸経費等を除いた本体工事のところでは、トイレの改修部分が約180万円から190万円程度、屋根の塗装に係る部分が約25万円程度、それにいろいろな諸経費等がかかってまいる格好になります。

す。

副委員長（細羽敏彦君） 資料3ページの宇内塚線についてお聞きしたいんですが、今工事は全然やっていないんですか。これからやるんですか。

建設課長（曾根 剛君） 現在、境界のほうを復元しまして、境界立会を進めているところでございます。

副委員長（細羽敏彦君） 谷田橋については、今後の予定としてどういうふうになりますか。

建設課長（曾根 剛君） 改良工事と一体で考えておりますので、周辺の用地の整理がつけば、谷田橋の工事発注を進めていこうと考えております。

副委員長（細羽敏彦君） 最終何年までに完成の予定でしょうか。

建設課長（曾根 剛君） 現在の計画でいけば、令和8年度までの事業で進めております。

副委員長（細羽敏彦君） 追崎上野線についてお伺いしたいんですが、今年も西吉井地区から問題が起きて、今全面通行止めで、田植の水についていろいろと問題が起きて、全面通行止めなんで今年はどうにもならないということなんですが、来年度は工事をされると思うんですが、工事期間をずらすわけにはいかないんでしょうか。

建設課長（曾根 剛君） 工事の着手については、地元や水利組合のほうと、その時期なり交通規制なり、そのあたりを協議して進めてまいりたいと考えております。

委員（宮地俊則君） 資料8ページの事業用地候補地適地調査ですが、これは一般質問でも言われたかもしれないんですけど、確認させていただきたいんですが、500万円の予算がついています。これはコンサルタント会社へ委託されるんでしょうか。

建設経済部参与（田中大三君） 委託をしておりますして、4月14日に入札をして、株式会社ウエスコのほうと契約を結んでおります。

委員（宮地俊則君） 分かりました。こういうデリケートな件ですから、具体的なことはなかなか言えないということはよく分かっておるんですけども、これはどういったものを基準に適地調査を依頼しているんですか。例えばその対象となるのが公共用地のみなのか、それとも民地も含めてなのか、そこら辺の考え方、依頼する上での基準というものが分かれば教えていただきたい。

建設経済部参与（田中大三君） 要するに事業用地として開発可能な土地ということで、民地も含めた形でどこが開発できるのかということで調査依頼をしております。その中で、前提条件として、市の土地もこういうところにもあるということは資料提供した上で、官地、民地を含めて開発可能である用地の調査を、どこが開発できるのかということで調査を

依頼しております。

委員（宮地俊則君） 広さの基準について、幾ら以上とかというのも何かあるんでしょうか。

建設経済部参与（田中大三君） 1か所当たり1ヘクタール以上で開発可能な土地を探してほしいというところでの依頼でございます。

委員（西田久志君） 資料7ページの広域農道の災害復旧ですか、これは、見には行っていないんですけど、もう1年近くになるんですが、現在もまだ直っていない状態なのかなと思うんですけど、こういった理由で遅れているのか教えていただきたいと思います。

農林課長（中山浩一君） 広域農道の災害復旧に時間がかかっているというのは、平成30年豪雨のときに被災をしたところかと思うんですが、これは昨年度の竣工予定ということで進んでおりましたが、工事の途中で、道路のり面がすいているといいますか、そういったような状況が発覚をいたしまして、工法を変更いたしました。それに伴いまして、昨年度の竣工予定が若干延びまして、今年の7月竣工予定ということで進んでおるところでございます。

委員（西田久志君） すみません、こんがらがるんですけど、今の説明は国道313号線から入ってくる約100メートルのところですか。

農林課長（中山浩一君） はい、そのとおりです。

委員（西田久志君） この1億1,500万円というのは、そのことを指すんですか。

農林課長（中山浩一君） そちらにつきましては、昨年7月に被災をしたところであり、今年の4月から工事にかかっておりますが、なぜ時間がかかるかということですが、災害査定に時間を要したというところで、昨年11月に災害査定を行いましたので、その間は何も動いていないというところがございまして、今年の当初から工事にかかっているところでございます。

委員（西田久志君） すみません、最後確認ですが、この1億1,500万円というのは、あの牛を飼われているところから、少し芳井町側に入ったところの道路全体にのり面の土砂が崩れてきた、そのことが1億1,500万円ですね。

農林課長（中山浩一君） はい、そのとおりでございます。

〈なし〉

委員長（山下憲雄君） 本件については、終わります。

〈水道料金の改定について〉

水道部長（一安直人君） 説明に先立ちまして、本日建設水道委員会で水道料金の改定について所管事務調査を取り上げていただきましたので、この場をお借りして一言お礼を申し上げます。

水道料金の改定につきましては、昨年10月7日に上下水道運営審議会に諮問をさせていただき、5回の審議を経て、去る5月19日に答申をいただきました。

上下水道運営審議会の委員に市議会からお二方、細羽議員さんそれから沖久議員さんをご派遣いただきました。熱心に審議にご参加いただき、ありがとうございます。

水道は市民生活や産業の発展など、社会全体を支える重要なインフラでございまして、料金統一それから料金改定は市民生活や経済活動に直結する重要な案件であるため、答申にまとめるまでに大変なご苦労があったと思います。後ほど水道部次長のほうから答申の内容等を説明させていただきますが、運営審議会へのご協力に対しまして厚くお礼を申し上げます。本当にありがとうございます。

委員（西田久志君） 現行の美星地区の水道料金は2か月で5,000円幾らになり、1か月が2,000円幾らだったと思いますが、料金設定についてお聞かせ願いたい。私が記憶するに、一律何年度は8,000万円なら8,000万円です。要するに水を買うというような感じじゃなかったかなと思うんですけど、それで人口が減になると、水道料金は基本的に高くなるんじゃないかというような、これは僕が思っただけなんですけど、要するに現行の美星地区の水道料金の設定についてはどういうふうにしてなされたのか教えていただければと思います。

水道部次長（津組勇一郎君） すみません、手持ちの資料に詳細なものがございませんが、水道料金、当時合併前の美星町のほうで決定されておりました、単価の設定の大きいところは、水道施設の面整備のそういった施設の投資費用と、あと広域水道企業団から水を購入するということで、その購入に係る経費がこの比較的高い料金に設定された主な要因だったというふうに記憶しております。

委員（西田久志君） それと、人口が減となった場合、企業団とは関係なく、単価が下がるということにはならないのですか。

水道部次長（津組勇一郎君） 契約水量については、現在の契約水量から引下げはできないというふうにお伺いしております。

委員（西田久志君） それと、例えば芳井地区なんかは大幅に料金が上がりますよね。説明会はもうされたと思うんですけど、その説明会をどのぐらいされたのかと、それから芳井

地区ではどのような意見が多くあったのかお聞かせください。

水道部次長（津組勇一郎君） 地区説明会につきましては、ご要望がある地区へ市の職員が出向くことにしております。その周知については今ホームページと市広報のほうでおるところでございます。

そういった中で、先月に芳井町の共和中地区からご要望をいただきまして、説明会を開催しております。実績としては、1回というところですよ。

主な意見としましては、生活に直結した水道料金なので、引上げは非常に困るという意見と、共和中地区は川町簡易水道という水道をご利用いただいておりますので、一番料金の引上げが想定される地区になります。そういった中で、段階的な引上げというか、激変緩和については、今の答申ですと一律3年となっておりますので、もう少し段階的な引上げのため期間を延ばすことができないか、そういった意見が多くあったところでございます。

委員（西田久志君） 今回の事業統合と関係あるかどうか分かりませんが、水道が整備されていないところがあります。例えば芳井町の下鴨とかは、地域の人たちがしているんですけど、そういった地域に対してのこれからの支援というのは何か考えられておりますか。

水道部次長（津組勇一郎君） 井原と美星地区は、水道の普及率が9割を超えております。反面、芳井地区は、7割程度の普及率ということで、水道の整備ができていない地区が多くございます。そういったところの支援につきましては、井原市の飲料水供給事業補助金という給水区域外の施設整備に対する補助金制度で現在までのところ支援をしております。

委員（西田久志君） 工法だろうと思うんですけど、資料10ページの第4次拡張事業で施設面の一体化ということで、企業団から受水している美星簡易水道の竜王配水池と上水道の給水区域である野上地区の配水池を接続するとありますけど、これをもうちょっと分かりやすく説明いただければと思います。

水道部次長（津組勇一郎君） 現在、野上地区への給水につきましては、木之子町の高月工業団地にある東部配水池の水を約8キロメートルの送水管で野上地区へ送り上げております。これを、ここにありますが第4次拡張事業というのは、美星簡易水道の竜王配水池に水がありまして、この竜王配水池の水を野上地区に自然流下で下ろすという計画でございます。今8キロメートルの送水管のところ、美星地区から下ろしますと2キロメートルぐらいの送水管で済むということと、また自然流下で下ろせますので、動力費、そういったものが削減できるという計画でございます。

委員（沖久教人君） これまでに相談窓口に6件のご相談があったということですが、例えば芳井町の方がその中で6人ですとか、どの地域の方のご相談か分かればお聞かせください。

水道部次長（津組勇一郎君） 相談窓口に問合せがあった件数については、記録を取るようにはしておりますが、問合せの方の地区まで聞き取るようにしておりませんので、大変申し訳ございませんが、不明でございます。

委員（沖久教人君） 私も審議会委員で、いろんな意見が出ていたと思います。一番料金が上がる芳井地区の方の思いというのもその場でお聞かせいただきましたので、できましたら芳井地区とか美星地区とか井原地区というところまで聞いておいてもらえたら、また違うのかなと思います。

もう一点、事業所への訪問説明1社ということですが、その事業所の方のご意見というのが具体的に何かありましたら、お聞かせいただけたらと思います。

水道部次長（津組勇一郎君） 事業所に1件訪問を先月いたしております。そのときの意見でございますが、井原市で事業を継続する上で、やっぱり水道はなくてはならないというご意見をいただいて、水道の事業を今後も継続していただくことが本当に大切なので、適切な料金の改定については理解するというご意見を頂戴しております。

〈なし〉

委員長（山下憲雄君） 本件については終わります。

なお、本日13時より市内の現地視察を行いますので、執行部の方には昼からもよろしくお願いをいたします。

ここで執行部の方にはご退席願いたいと思いますが、何かございましたらお願いいたします。

副市長（猪原慎太郎君） 終わりに当たりまして、一言ご挨拶を申し上げます。

委員の皆様方におかれましては、熱心に議論をいただきまして、誠にありがとうございます。

令和4年度の公共事業につきましては、コロナ禍ということ、さらには資材単価の高騰、またいろいろな資材の入ってくる時期が遅れたりなど、いろいろと困難なケースが想定をされますので、今まで以上に早期発注に努めていきたいと思っております。

それから、水道料金の値上げにつきましては、審議会のほうから答申をいただいております。審議会の答申は尊重すべきものと思っております。今後必要に応じて説明会の開催をし

ながら、次回全員協議会で協議をお願いしようと思っておりますので、そこまでには市としての方針を決定していきたいと思っております。本日は誠にありがとうございました。

委員長（山下憲雄君） 執行部の皆さんには大変ご苦労さまでした。

〈執行部退席〉

〈今後の所管事務調査の進め方について〉

〈なし〉

委員長（山下憲雄君） この2つの所管事務調査については、今回で終了ということでしょうか。

〈異議なし〉

委員長（山下憲雄君） 以上をもって所管事務調査事項については終わります。

〈その他〉

〈なし〉

〈議長挨拶〉

委員長（山下憲雄君） 以上で建設水道委員会を閉会いたします。お疲れさまでございました。